



BEADSCOAT SERIES

SUZUKA

ビーズコートシリーズ

No.6

超撥水 高耐候形水性つや消し塗料



スズカファイン株式会社

建築塗料の総合メーカー



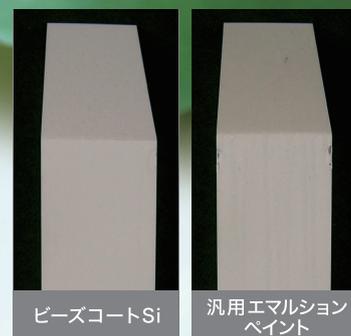
スズカファイン株式会社

超撥水・高耐候形水性つや消し塗料

ビーズコート シリーズ

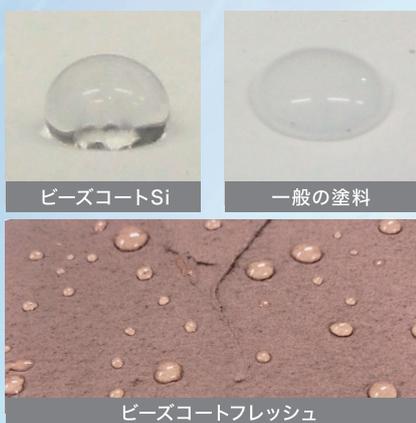
超撥水 高耐候性 高耐久性 つや消し 可とう性
低汚染 環境配慮 低臭 透湿性 防かび防藻

ビーズコートシリーズはハスの葉に似た表面の微細突起構造と疎水特性により、塗膜表面についた水がビーズのように丸まって水滴となり、泥などの異物を絡め取りながら転がり落ちることで、いつまでもきれいな塗膜を保ちます。また、特殊変性シリコン樹脂・ふっ素樹脂・無機有機ハイブリッド樹脂が持つ卓越した撥水性と耐候性は長期にわたり塗膜の撥水性を維持し建物を守ります。更に従来のつや消し塗料にはない可とう性を有しヘアークラックを抑制します。



▲ 屋外暴露による汚染の比較(1年間)
※ その他ビーズコートシリーズ製品にも同様の効果が認められます。

ハスの葉構造を応用した超撥水性能



ハスの葉の上では、雨水や露はビーズのような球状の水滴となって落ちて行きます。このハスの葉構造の原理を応用し、表面に微細な凹凸を施したビーズコートは、泥汚れや雨筋、水濡れによるかびや藻の発生を抑制し、塗膜の美観を長期にわたり保ちます。

「ハスの葉効果」は、雨水に含まれた汚染物質を寄せ付けだけでなく、埃や砂塵を水滴に絡め取る「自浄作用」を発揮します。劣化しにくく汚れにくいビーズコートシリーズは、メンテナンスコストの低減にも貢献します。

環境・健康への配慮

ホルムアルデヒド放射等級

F☆☆☆☆

内装仕上げの制限なし

ホルムアルデヒド放射等級は最高等級のF☆☆☆☆を取得。その他にも厚生労働省がシックハウスの可能性を指摘する物質は一切含んでいません。また、水性のため溶剤中毒や火災の心配がなく、作業環境の向上に役立ちます。

塗膜の透湿機能で結露を防止

塗膜中に形成されたナノサイズの細孔を通して建物内部の水蒸気を外部に発散し、建物の結露防止に寄与します。また、雨水は浸透しにくく、汎用水性エナメルと同程度の防水性を有します。

水蒸気透過度 g/m²(社内試験法による)*



透水性 ml/24h(社内試験法による)*



※ 下塗りは、サミアラを使用。

※ その他ビーズコートシリーズ製品にも同様の効果が認められます。

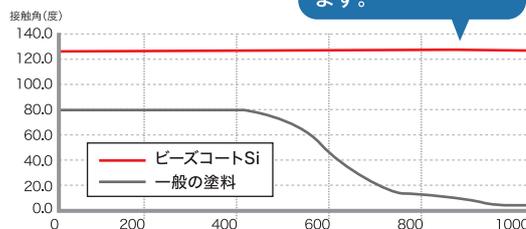
ラジカル制御で耐候性がさらに向上

ビーズコート無機・F・Si・BIO・ビーズウォールSiは、無機有機ハイブリッド樹脂・ふっ素樹脂・シリコン樹脂と当社独自のラジカル制御技術により、塗膜は耐候性に優れ、長期にわたって撥水性を維持します。



促進耐候性試験での撥水性評価 ●●●

デュパネル光コントロールウェザーメーター(スガ試験機株式会社)による

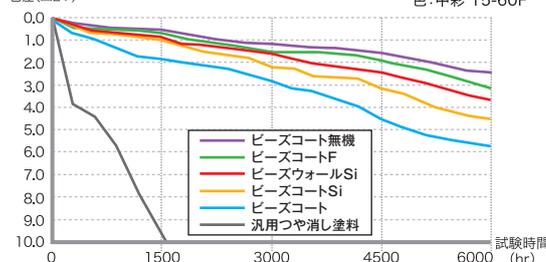


※ その他ビーズコートシリーズ製品にも同様の効果が認められます。

促進耐候性試験での色差(キセノンランプ法) ●●●

色差(ΔE*)

色:中彩 15-60F



改修にも最適

つや消し塗料でありながら、塗膜は可とう性を有するため、可とう形改修用仕上塗材の上塗りに適します。

微生物汚染にも強い

塗膜表面が濡れにくいので、かび・藻などの発生を防ぎ、微生物汚染から建物を守ります。

※ ビーズコートBIOは、更に強力な防かび・防藻性を有しています。

《超撥水》無機有機ハイブリッド樹脂/ふっ素樹脂/特殊変性シリコン樹脂 ●●● 外装用水性つや消し塗料 シリーズ

■ ハスの葉から流れ落ちる水滴のように、ロータス効果で外壁を保護します。

超撥水 ラジカル制御形 特殊変性無機有機ハイブリッド樹脂塗料

ビーズコート無機 超高耐候 ハルス配合

超撥水 ラジカル制御形 ふっ素樹脂塗料

ビーズコートF 超高耐候 ハルス配合

超撥水 ラジカル制御形 特殊変性シリコン樹脂塗料

ビーズコートSi 高耐候

超撥水 ラジカル制御形 特殊変性シリコン樹脂塗料

ビーズコートBIO 強力防かび・防藻タイプ

超撥水 特殊変性シリコン樹脂つや消し塗料

ビーズコート

ウォールバリアNBシステム対応

超撥水 ラジカル制御形 特殊変性シリコン樹脂塗料

ビーズウォールSi 高耐候 ハルス配合

NBシステム(ノンブリッド)の特長

ウォールバリアNBシステムは、シーリング部の汚染やひび割れを抑制する、ヘアークラック充填効果のある、窯業系サイディングボードの改修に最適な次世代型改修システムです。



- ・ ビーズウォールSiは、NBシステムに対応する柔軟な塗膜性能を有します。
 - ・ シーリング汚染を抑制するには、下塗りとして必ずWBリメークサーフNBをご使用ください。WBリメークサーフNBは幅広い上塗り色に対応するため白色から濃色までの標準色8色を設定しております。
- ※詳細は、ウォールバリアシリーズ見本帳をご参照ください。



↑ MA002 (淡彩)



↑ MA005 (淡彩)



↑ MA009 (淡彩)



↑ MA010 (淡彩)



↑ MA013 (淡彩)



↑ MA001 (淡彩)



↑ MA204 (淡彩)



↑ MA602 (淡彩)



↑ MA455 (淡彩)



↑ MA417 (淡彩)



↑ MA500 (淡彩)



↑ MA201 (淡彩)



↑ MA401 (淡彩)



↑ MA352 (淡彩)



↑ MA403 (淡彩)



↑ MA303 (淡彩)



↑ MA419 (淡彩)



↑ MA411 (淡彩)



↑ MA428 (淡彩)



↑ MA350 (淡彩)



↑ MA650 (淡彩)



↑ MA607 (淡彩)



↑ MA320 (淡彩)



↑ MA271 (淡彩)

※1. 色見本は紙に塗装していますので、実際の仕上がりで色・つやが多少異なります。ご了承ください。
※2. 色見本には撥水効果はありません。

意匠性仕上塗材塗替用仕上塗材

セラミック配合
砂壁調

- 意匠性塗材の質感・素材を損なわずに、砂壁調の風合いに仕上げる塗材です。
- ヘアークラックに追従し、防水効果を発揮する可とう性(微弾性)塗膜です。
- 撥水機能により汚れのつきにくい低汚染タイプです。
- 下地からの水蒸気を放散する透湿性塗膜です。
- 防かび・防藻タイプです。



ビーズコート フレッシュ

↑ 白	↑ SF-808 (淡彩)	↑ SF-830 (淡彩)	↑ SF-444 (淡彩)
↑ SF-314 (淡彩)	↑ SF-825 (淡彩)	↑ SF-842 (淡彩)	↑ SF-441 (中彩)
↑ SF-126 (淡彩)	↑ SF-470 (淡彩)	↑ SF-853 (淡彩)	↑ SF-445 (中彩)
↑ SF-281 (淡彩)	↑ SF-315 (淡彩)	↑ SF-629 (淡彩)	↑ SF-330 (中彩)
↑ SF-211 (淡彩)	↑ SF-435 (淡彩)	↑ SF-714 (淡彩)	↑ SF-329 (中彩)
↑ SF-317 (淡彩)	↑ SF-471 (淡彩)	↑ SF-833 (淡彩)	↑ SF-285 (淡彩)
↑ SF-318 (淡彩)	↑ SF-439 (淡彩)	↑ SF-836 (淡彩)	↑ SF-286 (中彩)
↑ SF-214 (淡彩)	↑ SF-320 (淡彩)	↑ SF-834 (淡彩)	↑ SF-328 (中彩)
↑ SF-178 (淡彩)	↑ SF-381 (淡彩)	↑ SF-827 (淡彩)	↑ SF-510 (中彩)
↑ SF-326 (淡彩)	↑ SF-383 (淡彩)	↑ SF-860 (淡彩)	↑ SF-481 (中彩)
↑ SF-283 (中彩)	↑ SF-323 (淡彩)	↑ SF-811 (中彩)	↑ SF-388 (中彩)
↑ SF-180 (中彩)	↑ SF-438 (淡彩)	↑ SF-731 (中彩)	↑ SF-340 (中彩)
↑ SF-182 (中彩)	↑ SF-325 (淡彩)	↑ SF-837 (中彩)	↑ SF-290 (濃彩)
↑ SF-186 (中彩)	↑ SF-324 (中彩)	↑ SF-838 (中彩)	↑ SF-448 (濃彩)

※ この見本は印刷のため、実際の仕上がり(色・つや・模様)と多少異なりますのでご了承ください。
 ※ 同じ色相でも、旧塗膜のテクスチャーにより多少異なって見える場合がありますのでご了承ください。

《超撥水》ラジカル制御形特殊変性シリコーン樹脂

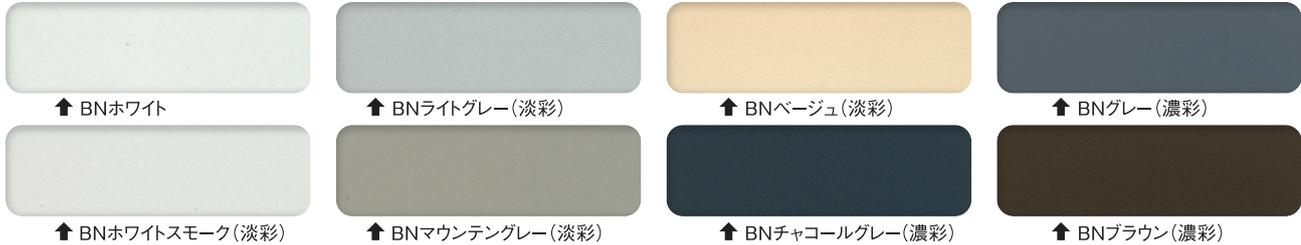
軒裏天井専用塗料

- 撥水機能により汚れが付きにくい低汚染タイプです。
- 下地からの水蒸気を放散する透湿性塗膜です。



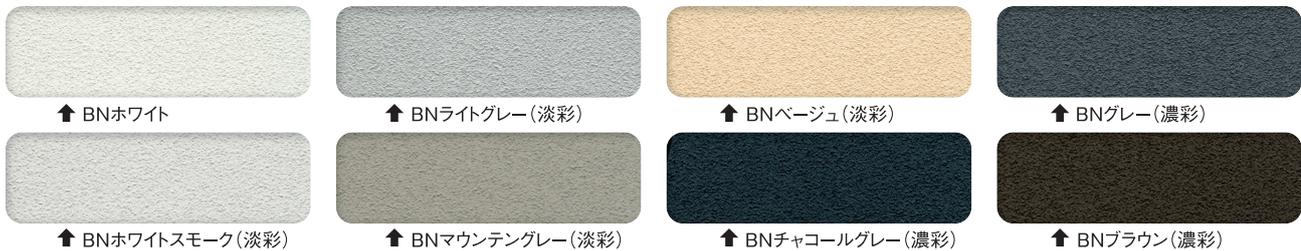
ビーズコート 軒天用 P ペイントタイプ

- 塗膜の透湿性により、下地からの水分の影響を緩和し、膨れや剥がれを抑制します。



ビーズコート 軒天用 S セラミック配合細骨タイプ

- 微弾性で厚膜の塗膜は、ヘアークラックを充填保護し、優れたひび割れ追従性を示します。



注1) 激しい降雨などにより、素地の含水率が透湿性能を超える場合、塗膜に不具合を生じる場合があります。
 注2) この見本は印刷のため、実際の仕上り(色・つやなど)と多少異なりますのでご了承ください。
 注3) BNホワイト:日塗工N-90近似色 BNライトグレー:日塗工N-77近似色 BNベージュ:日塗工19-80D近似色 BNグレー:日塗工75-40B近似色
 BNホワイトスモーク:日塗工N-85近似色 BNマウンテングレー:日塗工25-65B近似色 BNチャコールグレー:日塗工75-30B近似色 BNブラウン:日塗工09-20B近似色

《超撥水》ラジカル制御形特殊変性シリコーン樹脂

基礎巾木専用塗料

- 撥水機能により汚れが付きにくい低汚染タイプです。
- 下地からの水蒸気を放散する透湿性塗膜です。
- 防かび・防藻タイプです。



ビーズコート 基礎用 P ペイントタイプ

- 塗膜の透湿性により、床下の湿気を屋外に放散すると同時に基礎コンクリートの中性を抑制します。



ビーズコート 基礎用 S セラミック配合細骨タイプ

- 微弾性で厚膜の塗膜は防水性に優れ、ヘアークラックを充填保護し、基礎コンクリート中の鉄筋腐食を抑制します。



注1) 激しい降雨などにより、素地の含水率が透湿性能を超える場合、塗膜に不具合を生じる場合があります。
 注2) この見本は印刷のため、実際の仕上り(色・つや・模様など)と多少異なりますのでご了承ください。
 注3) BK800:日塗工N-80近似色 BK750:日塗工N-75近似色 BK700:日塗工N-70近似色 BK650:日塗工N-65近似色

荷姿

製品名	容量	色相
ビーズウォール Si	16kg / 3kg	白 / 黒 / 赤 / 赤さび色 オーカー色 / 黄色 / 紺 淡彩色 / 中彩色 / 濃彩色
ビーズコート 無機	15kg / 3kg	
ビーズコート 無機 中塗	15kg / 3kg	
ビーズコート F	15kg / 3kg	
ビーズコート F 中塗	15kg / 3kg	
ビーズコート Si	16kg / 3kg	
ビーズコート BIO	16kg / 3kg	
ビーズコート	20kg / 4kg	
ビーズコート フレッシュ	20kg	
ビーズコート 軒天用P	16kg / 3kg	
ビーズコート 軒天用S	20kg	白 / 淡彩色 / 中彩色 / 濃彩色
ビーズコート 基礎用P	16kg / 3kg	標準色 (BK)
ビーズコート 基礎用S	20kg	白 / 淡彩色 / 中彩色 / 濃彩色

塗装適用範囲

適用部位	適用素地	適用既存塗膜
一般内外壁、柱、廊下壁、階段壁、軒裏、天井、建物基礎部	コンクリート、モルタル、PCパネル、ALCパネル、スレート、石膏ボード、窯業系サイディングボードなど	アクリルリシン、吹付タイル、スタッコ、単層弾性*、弾性タイル*、EPの活膜、意匠性塗材

*下塗りには、WBリメーク弾性フィラー-RE、WBリメーク弾性フィラー-EPOを使用してください。ビーズウォールSiの下塗りには、高弾性改修用下地調整塗材リメークソフトも使用可能です。

外壁新設仕様

◆ビーズコート・無機・F・Si・BIO・ビーズウォールSi

工程	塗材名	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
1	素地調整	●素地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ●素地のレイタンス・エフロレッセンス・汚れは除去し、巣穴・不陸・段差などは、予めラフトンカチオンSCフイラーなどの建築用下地調整塗材で平滑にする。				
2	下塗り	サミプラ 清水	100 0~5	0.07~0.11	1	3時間以上 はけ塗り・ウールローラー塗り エアレス塗り
3	上塗り	ビーズコートシリーズ 清水	100 5~15	0.10~0.15	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上 はけ塗り・ウールローラー塗り エアレス塗り

使用可能下塗: サミプラ、サミプラホワイト、カチオンシーラーEPO、カチオンホワイトシーラーEPO、リメークシーラーEPO、ワイドシーラーEPOなど
使用可能上塗: ビーズコート・無機・F・Si・BIO・ビーズウォールSi

[中塗仕様] ビーズコート無機・F

3	中塗り	ビーズコート無機・F中塗 清水	100 5~15	0.10~0.15	1	2時間以上 はけ塗り・ウールローラー塗り エアレス塗り
4	上塗り	ビーズコート無機・F 清水	100 5~15	0.10~0.15	1	2時間以上 (最終養生) 24時間以上 はけ塗り・ウールローラー塗り エアレス塗り

注: ビーズコート無機・Fの中塗りは、それぞれ対応したグレードの中塗りをご使用ください。

●下地調整

工程	塗材名	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法
1	下地調整(新設)	●下地は十分に乾燥させる(含水率10%以下、pH10以下) ●下地のレイタンス・エフロレッセンス・汚れは除去し、巣穴・不陸・段差などは、予めラフトンカチオンSCフイラーなどの建築用下地調整塗材で平滑にする。				
1	下地調整(改修)	●既存塗膜の浮き・膨れ・剥がれ・せい弱層などは、下地に適した工法で除去する。 ●汚れ、塵埃やチョーキングなどは、施工環境に適した工法で除去する。 ●既存塗膜が剥がれている場合、シーラーを塗装してから主材塗りを行う。(既存塗膜の段差は、同一模様になる塗材で復元してください。) ●高圧水洗した場合、下地を十分に乾燥させる。 ●漏れ水が認められる場合には、事前に下地に適した工法で防水処理を施す。				

●下塗り 新設仕様又は改修仕様で下地がせい弱な場合

2	下塗り	カチオンシーラーEPO 清水	100 (無希釈)	0.07~0.17	1	2時間以上 はけ塗り ウールローラー塗り
---	-----	-------------------	--------------	-----------	---	----------------------------

注: 下地がせい弱で吸い込みが著しい場合、巣穴が多い場合は、カチオンシーラーEPOまたはカチオンホワイトシーラーEPOを下塗りしてください。

●上塗り

3	上塗り	ビーズコート軒天用P 清水	100 5~15	0.10~0.15	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上 はけ塗り ウールローラー塗り
---	-----	------------------	-------------	-----------	---	--

ビーズコート軒天用S(セラミック配合細骨タイプ)
[平滑仕上げ]

3	主材塗り	ビーズコート軒天用S 清水	100 0~5	0.3~0.5	2	3時間以上 (最終養生) 24時間以上 ウールローラー塗り
---	------	------------------	------------	---------	---	--

[ざざなみ仕上げ]

3	主材塗り	ビーズコート軒天用S 清水	100 0~3	0.5~1.0 (kg/m ²)	1~2	(最終養生) 24時間以上 パターンローラー細目塗り
---	------	------------------	------------	---------------------------------	-----	----------------------------------

●下地調整

工程	塗材名	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法
1	下地調整	●下地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ●下地のレイタンス・エフロレッセンス・汚れは除去し、巣穴・不陸・段差などは、予めラフトンカチオンSCフイラーなどの建築用下地調整塗材で平滑にする。 ●幅0.3mm以上のひび割れは、充填などの適切な処理を行う。				

●下塗り

2	下塗り	カチオンシーラーEPO 清水	100 (無希釈)	0.07~0.17	1	2時間以上 はけ塗り ウールローラー塗り
---	-----	-------------------	--------------	-----------	---	----------------------------

●上塗り

3	上塗り	ビーズコート基礎用P 清水	100 5~15	0.10~0.15	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上 はけ塗り ウールローラー塗り
---	-----	------------------	-------------	-----------	---	--

ビーズコート基礎用S(セラミック配合細骨タイプ)

3	主材塗り(1回目)	ビーズコート基礎用S 清水	100 5~15	0.3~0.5	1	3時間以上 ウールローラー塗り
4	主材塗り(2回目)	ビーズコート基礎用S 清水	100 0~3	0.7~1.0	1	(最終養生) 24時間以上 パターンローラー細目塗り

建築物基礎中木専用仕様

塗装上の注意事項

- 素地は、十分に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH10以下)
- 気温5℃以下、湿度85%以上または結露が懸念される場合は、塗装を避けてください。
- 塗料は十分にかたくはんしてからご使用ください。うすめずきは、スケ仕上げより不良などの原因になりますので注意してください。
- 塗装後に結露を生じると、塗膜がたたり、シミになりますので、冬期や雨天の塗装には、十分ご注意ください。
- 各工程の塗装間隔は、所定の時間を厳守してください。
- 塗料の取扱い時、塗装時は、換気を行ってください。また塗装後も乾燥のために、換気を十分に行ってください。
- 新設塗装では、必ずシーラー(下塗り)を塗装してください。吸い込みの著しい面などは、予めワイドシーラーEPOまたはカチオンシーラーEPOを塗装してください。(基礎中木専用用品は除く)
- 段差、巣穴、ひび割れ及びボード類のジョイント部などはパテまたはラフトンカチオンSCフイラーなどで平滑に調整してください。(但し、外部のペテ使用は不可)
- シーリング材への直接塗装は、シーリング材が十分に硬化していることを確認の上、シーリング材上でのひび割れ低減効果がある[下塗り]WBリメークサーフNB、[上塗り]ビーズウォールSiの塗装を推奨いたします。その他[ビーズコートシリーズ]をシーリング材へ直接塗装する場合は、塗膜に割れ、剥がれ、汚れを生じることがあるため行わないでください。やむを得ず塗装を行う場合は、必ずシーリング材が十分に硬化していることを確認の上、予めラフトンカチオンSCフイラーを塗装してください。(ポリサルファイト系シーリング材の場合は2回塗りして下さい。シリコン系及びフタルゴム系シーリング材へは、塗装を避けてください。)
- ALC(パネル面)は、ラフトンカチオンSCフイラーまたはスズカラップで全面に、素地調整してください。
- 取り付け金具、くさ頭などは、予めさび止め塗料で扱い塗してください。
- 外部塗装での赤、黄色系の使用は、他の色に比べ色保性が劣りますので、留意ください。
- 吹付け塗装の場合は、飛散防止に十分注意し、養生などを行ってください。
- ベンチ・ジャンプなど人が乗る物、またテーブル・カウンター類などを置くものへの塗装は避けてください。
- 補修塗りは同一ロットの塗料を、同一の塗装方法で行ってください。
- 塗装後は、ローラーなどの用具は早めに水洗いしてください。
- カチオンシーラーEPOは、一般の水性塗料に用いた塗装器具を共用すると固まりますので、ご注意ください。また小分けする際はプラスチック容器をご使用ください。金属容器の場合、サビを生じるおそれがあります。
- ビーズコートシリーズの換水性能は、塗装後2日程度(23℃)で発生します。水系塗料ですので、換水性能が発現するまで水となじみやくさ、結露や降雨など、水分の影響により雨ジミなどの不具合を生じる場合があります。特に黒や茶などの中濃色については雨ジミなどが目立ちますのでご注意ください。低温時や高温時、養生シートなどで風の通りが悪い場合などは、造膜(乾燥)が遅れますので、天候・気温・湿度・雨養生など、施工管理に十分ご注意ください。また、造膜後も水が長時間溜まる部位や、濡れた雨具などが長時間接触する状態になると、雨ジミなどの不具合を生じますのでご注意ください。

●下地調整

工程	塗材名	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法
1	下地調整	●既存塗膜の浮き・ふくれ、せい弱層などはサンダー・皮スキなどを用いて除去する。 ●汚れ、じんあい及びチョーキングなどの劣化塗膜を高圧水流(水压:15MPa以上)で除去する。 ●水洗い面を乾燥させる。●既存塗膜の段差を同一模様になる塗材で復元する。 ●シーリング面は予めラフトンカチオンSCフイラーで塗装する。(NBシステム除く)				

標準改修仕様

◆ビーズコート・無機・F・Si・BIO・ビーズウォールSi

●下塗り

2	下塗り	WBリメークサーフEPO 清水	100 3~5	0.1~0.25	1	3時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り
---	-----	--------------------	------------	----------	---	------------------------------

[下地:特殊コーティング(ふっ素・光触媒等) 窯業系サイディングボード]

2	下塗り	WBグリップシーラーEPO	100 (無希釈)	0.08~0.18	1	4時間以上 7日以内 はけ塗り・ウールローラー塗り エアレス塗り
---	-----	---------------	--------------	-----------	---	---

■コンクリート・モルタル等

[ウールローラー仕上げ] 既存塗膜: リシン・吹付タイル等

2	下塗り	WBリメーク弾性フイラーEPO 清水	100 5~10	0.3~0.5	1	5時間以上 ウールローラー塗り
---	-----	-----------------------	-------------	---------	---	--------------------

[ざざなみ模様仕上げ] 既存塗膜: リシン・吹付タイル等

2	下塗り	WBリメーク弾性フイラーEPO 清水	100 1~3	0.8~1.5	1	8時間以上 パターンローラー塗り
---	-----	-----------------------	------------	---------	---	---------------------

使用可能下塗: WBリメーク弾性フイラーRE、WBリメーク弾性フイラーEPO、リメークP

●上塗り [共通]

3	上塗り	ビーズコートシリーズ 清水	100 5~15	0.12~0.20	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上 はけ塗り・ウールローラー塗り エアレス塗り
---	-----	------------------	-------------	-----------	---	---

3	中塗り	ビーズコート無機・F中塗 清水	100 5~15	0.12~0.20	1	2時間以上 はけ塗り・ウールローラー塗り エアレス塗り
---	-----	--------------------	-------------	-----------	---	-----------------------------------

4	上塗り	ビーズコート無機・F 清水	100 5~15	0.12~0.20	1	(最終養生) 24時間以上 はけ塗り・ウールローラー塗り エアレス塗り
---	-----	------------------	-------------	-----------	---	--

注: ビーズコート無機・Fの中塗りは、それぞれ対応したグレードの中塗りをご使用ください。

NBシステム(シーリング汚染抑制・ひび割れ低減仕様)

◆ビーズウォールSi

■窯業系サイディングボード

[下地:一般窯業系サイディングボード]

2	下塗り	WBリメークサーフNB 清水	100 1~3	0.3~0.5	1	3時間以上 はけ塗り・ウールローラー塗り エアレス塗り
---	-----	-------------------	------------	---------	---	-----------------------------------

3	上塗り	ビーズウォールSi 清水	100 5~15	0.12~0.20	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上 はけ塗り・ウールローラー塗り エアレス塗り
---	-----	-----------------	-------------	-----------	---	---

●WBリメークサーフNBの膜厚が不足すると、ブリード抑制、ひび割れ低減に必要な効果が得られませんので、所定の塗付量を厳守してください。●シーリング材の施工は、シーリング材メーカー指定の養生期間などの施工方法を厳守してください。また、低温時の塗装、2液形シーリング材の攪拌不足、増打などの薄層シーリング材の硬化不良、表面のみ硬化し内部が硬化していない場合など、シーリング材の硬化不良・肉やせによりブリードやひび割れなどの不具合を生じやすいため硬化状況を十分確認の上、塗装してください。●シリコン系ポリサルファイト系などのシーリング材には塗装できません。●注意: 交通量の多い道路脇などで建物の揺動が頻繁な場合、目地幅が広い場合など、シーリング材の動きが著しく大きく、WBリメークサーフNBの伸縮性を上回る条件の場合、ワレを生じることがあります。予防策として上塗りと同系色のシーリング材を施工して頂くことにより、ワレ、塗膜のひび割れを生じた場合にもひび割れを目立たなくすることができます。

◆ビーズコートフレッシュ

工程	塗材名	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法
1	下地調整	●汚れ、じんあい及びチョーキングなどの劣化塗膜を高圧水流(水压:15MPa以上)で除去する。●水洗い面を乾燥させる。 ●既存塗膜の浮き・はかれ、せい弱層などは適した工法で予め除去し、既存塗膜の段差・不陸の箇所を同一模様になる塗材で復元する。				
2	下塗り	カチオンシーラーEPO 清水	100 (無希釈)	0.07~0.17	1	2時間以上 はけ塗り ウールローラー塗り
3	上塗り	ビーズコートフレッシュ 清水	100 5~15	0.3~0.5	2	3時間以上 (最終養生) 24時間以上 はけ塗り・ウールローラー塗り 吹付け [ラフトン1号付、口径4mm、吹付圧0.3MPa~0.5MPa]

注: 下地の劣化が軽微な場合は、下塗りを省略できます。

取扱い上の注意事項

- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
防護マスク・頭巾・保護メガね・長袖の作業衣・スリッパ・袋掛けなど
- 容器から取り出す時に、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き取るか、砂などを散布してのち処理してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けんで洗い落とす。痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻洗浄を十分にやってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に下記の場所の保管は避けてください。
雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 捨てる時には、産業廃棄物として処分してください。

注① ①建物の構造、塗装部位(雨のかりが少なく、汚れが多量に集まる面など)によっては、低汚染効果が発揮されないことがありますのでご了承ください。

②各製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載していますので、必ずお読み直し、正しく安全にご使用ください。また、製品の詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照ください。



営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX059-397-6191
研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
九州支店 ☎092-938-0071

URL <http://www.suzukafine.co.jp/>



☐この見本帳に記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
☐この見本帳に記載以外の下地や仕様で塗装される場合は、最寄りの営業所にお問い合わせください。